

要請番号 (JL51525B40)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ケニア	I102 障害児・者支援		個別	新規	2年	・2026/2・2026/3・2027/1



## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名（日本語）

労働・社会保障省

## 2) 配属機関名（日本語）

ケリチョ障害者職業訓練校

## 3) 任地（ケリチョ郡ケリチョ）JICA事務所の所在地（ナイロビ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車で約5.0時間）

## 4) 配属機関の規模・事業内容

配属先はケニア全国に12カ所ある職業訓練校の一つであり、1971年に設立された。ケリチョタウン内にある本校から2km離れた分校には約3600坪の実習農園もある。原則として低所得家庭出身の身体障害、視覚障害、聴覚障害、軽度の知的障害のある生徒が入学しているが、障害のない学生も3割ほど在籍しており、生徒は14~45歳の95名である。現在はICT、美容、点字、編み物(機械編み機)、木工、洋裁などの職業訓練コースがあり、生徒は同校内の居住施設で生活しながら1年間のコースを受講し、その後6ヶ月間の上級コースに入学することも可能である。これまでにJICA海外協力隊の受入経験はない。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

学校運営の経費(食費、光熱費、職業訓練の資材料)は担当省庁からの補助及び生徒からの学費で賄っているが、経済的理由で学費を払えない学生が半数以上いる。各クラスにはボランティアを含む教員があり、職業訓練以外でもライフケースキルや基礎学力を伸ばす授業が開催されている。職業訓練のコースでは、編み物や洋裁のコースで作成した衣服は寄付されたり、木工コースでは作成した棚などを販売しているが、教員は障害のある生徒に技術を教えた経験が少なく、特性に合わせたクラス指導の実践と、教材や資料作り、クラスの環境づくりを期待し、特別支援教育の経験のある協力隊の要請となった。また、卒業後の収入向上となるような企画や提案も期待されている。

## 2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先長と相談の上、以下の活動を行う。

1. 職業訓練やライフケースキルの科目について、特性に応じた技術指導ができるように、教材や資料を改善する。
2. 卒業後の就労先開拓などの就労支援について地域の状況を調査し、提案する。
3. その他、ファンドレイジングなど、配属先が必要とする業務に携わる。
4. 可能であれば分校の農園を活用した活動を行う。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、椅子、約3600坪の実習農園、ミシンや美容設備等

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先教員:9名(各コースの講師は契約またはボランティア)

学校代表者 男性40代(ICTの講師兼任)

寮母、調理、警備員、分校の施設管理人

活動対象:配属先の教員、介助員等の学校関係者及び生徒

#### 5) 活動使用言語

英語

#### 6) 生活使用言語

スワヒリ語

#### 7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

### 【資格条件等】

[免許/資格等]： (特別支援学校教諭)

[学歴]： ( ) 備考：

[性別]： ( ) 備考：

[経験]： (実務経験) 3年以上 備考：同僚に指導するため

[汎用経験]：

- ・障害者を対象とした活動経験
- ・特別支援学級での活動経験

#### 任地での乗物利用の必要性

不要

### 【地域概況】

[気候]： (西岸海洋性気候) 気温： (10~25°C位) [電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可) [水源]： (安定)

### 【特記事項】

生徒は高校の卒業資格がなくとも入学が可能。

### 【類似職種】

・野菜栽培

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。